

令和6年8月3日(土) 9:00~12:00

会場: 釧路高専 機械製図室、実習工場

担当: 技術長 高坂宜宏

担当: 副技術長 小清水誠, 二谷聡志

担当: 建設・生産グループ 樋上磨, 江口陽人, 吉田周平, 遠藤祭, 的野卓司

担当: 電子情報グループ 稲守栄, 渡部勝喜, 村上誠一

「世界に1つだけのプラネタリウムを作ろう」

教育研究支援センター主催のチャレンジユニアラボも12年目を迎えました。今年度は令和3年度から「世界に1つだけのプラネタリウムを作ろう」として行われている「プラネタリウムキット」の製作を行いました。

この講座では、教育研究支援センターオリジナルのプラネタリウムキットを組み立ててもらいました。このキットは、星座ドームパーツ、土台パーツ、基板パーツの3つのパーツで構成されています。参加者は当日、レーザー加工機を使って土台パーツの亚克力板にネーム加工を行い、基板パーツには電子部品をはんだ付けして、画用紙を使って星座ドームパーツを組み立てる作業を行いました。

参加した子どもたちは、初めて使う機械や工具を担当職員の指導を受けながら使い、プラネタリウムキットを完成させました。完成したプラネタリウムは、暗幕で囲われたドーム内で投影を行いました。投影ブースでは、持ち帰った後も楽しめるように、担当職員から使い方や星座についての説明を受けました。実際にプラネタリウムの投影を行うと、参加した子どもたちからは「わ〜」「きれい!」と、感激の声が上がりました。



図1: 全体説明の様子



図2: 土台組み立ての様子①



図3: 土台組み立ての様子②